

# 平成31年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

平成31年3月6,7日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 かぶちゃん農園等関連会社の倒産について (1) 倒産による飯田市への影響とその対応状況について ① 市田柿の販売やブランドへの影響と借りていた農地(地権者)への対応状況は ② 社屋、倉庫、施設等の対応は (2) 飯田市のこれまでの支援と今後の対応は (3) 今後の企業誘致における飯田市の考え方は 2 災害発生時の広報について (1) 広報(防災行政無線、いいだ安全・安心メール)の使用目的は (2) 発災場所の特定情報(個人宅や公の施設以外の呼称)を伝えない理由は (3) 特定情報を伝えないことによる影響やリスクをどう把握しているか (4) 情報を迅速・確実に伝えるため住民や民間事業者等に理解と協力を仰ぐことが必要と考えるがどうか 3 IIDAブランディング・プロモーションの推進について (1) IIDAブランディング・プロモーションの推進における飯田市役所内の取り組みについて ① 各部署の取り組みは ② 飯田市の水のペットボトル化に向けた調査研究状況は ③ 職員一人一人の取り組みは ④ 市章バッジ(職員バッジ)の意義と着用状況は (2) 飯田市の市旗及び国旗の取り扱いについて ① 市旗及び国旗を掲揚する意義は ② 運用・管理状況は (3) 自動車ご当地ナンバープレートの創設について ① ご当地ナンバープレート創設の可能性は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	<p>② リニア・三遠南信時代を見据え、IIDAブランディング・プロモーションの観点からも飯田市が「南信州ナンバー(仮称)」の創設に向けて、リーダーシップを発揮する必要があると思うがその考えは</p> <p>4 (仮称)天龍峡大橋の開通を見据えた取り組みについて</p> <p>(1) (仮称)天龍峡大橋の開通による地域への経済波及効果は</p> <p>(2) 天龍峡の周辺環境整備について</p> <p>① 遊歩道、ガイダンス施設等の整備状況と吊り橋(つつじ橋)の修繕計画は</p> <p>② あわせて姑射橋(こやきょう)の修繕はできないか</p> <p>③ 駐車場の有効な活用方法は</p> <p>(3) 地域経済の活性化に向けた取り組みについて</p> <p>① 地域住民や民間事業者等の取り組み状況は</p> <p>② 地域連携DMOの(株)南信州観光公社との連携は</p> <p>③ 開業支援や空き店舗利活用支援など活性化のための支援方針は</p> <p>④ 大橋開通の機運を高め、経済効果を最大化するため地域住民や民間事業者等との意見交換会を開催したらどうか</p>
2	岡田 倫英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 郷土の偉人・先人顕彰について</p> <p>(1) 市としてどのような取り組みをしてきたか</p> <p>(2) 菱田春草らの顕彰は十分か</p> <p>① 顕彰活動に取り組む市民団体が会員の高齢化、減少に悩んでいると聞かすが、支援策を考えているか</p> <p>② 偉人・先人を網羅して発信する機会は十分だったか</p> <p>③ 地元の小中学生に向けた取り組みを拡充できないか</p> <p>④ 地育力向上、シビックプライドにも生かせないか</p> <p>2 リニア中央新幹線に関連する施策の進め方について</p> <p>(1) 2019年度版リニア推進ロードマップについて</p> <p>① 修正のポイントは何か</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>② 移転をお願いする皆さんへの対応をどう進めるか</p> <p>ア 代替地確保の見通しは</p> <p>イ 家づくりの相談に応じる考えは</p> <p>ウ 集合住宅に関する検討状況は</p> <p>エ アパート住民への対応状況は</p> <p>③ 関連する財政出動について、「リニア開業時までには整備するもの」と「開業後、段階的に整備するもの」に整理する必要があるのではないか</p> <p>(2) リニア将来ビジョンの実現に向けた地域の魅力発信について</p> <p>① 当地域の魅力を全国に発信できるテーマとして「オアシス」を展開してはどうか</p>
3	竹 村 圭 史 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 農業が抱える課題について</p> <p>(1) 有害鳥獣対策について</p> <p>① 有害鳥獣に発信機を取り付け行動範囲を調査しているが、これまでに得た収集データを今後どのように生かすか</p> <p>② 「野生動物への無自覚な餌付けストップキャンペーン」(2/17～2/23)について、これまでの評価と今後の展開をどのように考えているか</p> <p>(2) 遊休荒廃地対策について</p> <p>① 遊休荒廃地化や原野化する農地が減少しない原因をどのように考えているか</p> <p>② 条件の悪い農地を今後どのように考えていくか</p> <p>(3) 有害鳥獣対策と遊休荒廃地対策は、地区共通の課題と捉えることが必要と考えるがどうか</p> <p>(4) 新規就農者・親元就農者への支援について</p> <p>① 新規就農者への支援について</p> <p>ア 農地は見つかるが「就農に適した住居の情報がない」と言われることについて、どのように考えるか</p> <p>イ 空き家バンク情報に農機具置き場等の情報を掲載する考えはないか。また、民間事業者の不動産情報にも同様の情報掲載について協力依頼することは考えないか</p>

No.	氏名	項目・要旨
	竹村圭史 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>② 親元就農者への支援について</p> <p>ア 親元就農者に対する支援の基本的な考えは</p> <p>イ 親元就農者に対する支援を手厚くしてほしいという声があるが、どのように受け止めているか</p>
4	原和世 (会派みらい) 【 60 分 】	<p>1 市政経営について</p> <p>(1) 平成31年 年頭所感から</p> <p>① 「地域人教育」と「人材サイクル」に関し、高校教育改革のモデルとする考えを当地で展開することは</p> <p>② 平成31年の経済認識において、「産業振興と人材育成の拠点」に寄せる期待とは</p> <p>③ 市政経営の基本方針に「改めるにしくはなし」とあるが、改める時点・対象をどの様に判断していくか</p> <p>2 指定管理制度におけるガバナンスとマネジメントについて</p> <p>(1) 指定管理制度におけるガイドライン・運用指針に関して</p> <p>① ガイドラインに示される「公の施設」の概念と制度導入の目的は</p> <p>② 指定管理施設に対する設置者責任のおよぶ範囲は</p> <p>③ 指定管理者制度導入・運用における適切な管理について、所管課・指定管理者選定委員会・行財政改革推進委員会の果たす役割は</p> <p>(2) 指定管理施設における事業の性格的管理区分けに関して</p> <p>① 指定管理94施設を管理・運営の観点から施設の性格によって分類する考えは</p> <p>② 指定管理施設の収支における損益をどの様に評価していくか、その基準をどう置くか</p> <p>(3) ガバナンスとマネジメントについて</p> <p>① 指定管理施設が施設の設置目的に沿って管理運営されるためのガバナンスとマネジメントをどう考えるか</p> <p>② 南信州広域連合が設置者であるエス・バードに関し、指定管理者である(公財)南信州・飯田産業センターに対する飯田市のガバナンスとマネジメントは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	原 和 世 (会派みらい) 【 60 分 】	3 土地の管理政策について (1) 土地所有者の土地の適切な管理および所有者責務を明確に することの制度構築についての考えは 4 更生保護女性会について (1) 活動に対する評価と今後の支援のあり方は
5	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	1 「飯田版」地域循環共生圏の取り組みについて (1) これまでの環境施策をどう検証しているか (2) 「飯田版」地域循環共生圏とは (3) 今後の方向性は 2 中山間地域振興施策について (1) 飯田市中山間地域振興計画の検証について ① 定住人口、交流人口の状況は ② 地域振興住宅の整備状況と効果は ③ 重点事業の進捗状況と今後の課題は (2) 次期計画の方向性について ① 次期計画においてポイントと考える事業は ② 農地法3条許可に係る下限面積の検討は 3 幼児教育無償化への対応と、飯田市の施策の方向性について (1) 現在示されている国の制度内容は (2) 飯田市への影響は (3) 今後の予定、方向性は
6	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	1 公契約条例の制定について (1) 「飯田市の公契約に関する基本方針」(以下、「基本方針」と いう)は公契約条例制定の1つの段階と考えてよいか (2) 基本方針は適正に運用しているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	(3) 基本方針の4項の取り組み事項「労働者の賃金が適正にあることなどの労働環境が整備されていること」は、どのように把握しているか  (4) 公契約条例の制定は  2 今年4月からの外国人材の受け入れ拡大について  (1) 飯田市の在住外国人の現状はどうか  (2) 国の受け入れ拡大にかかる飯田市への影響はどうか  (3) 飯田市も加盟している外国人集住都市会議が提出した「新たな外国人材の受け入れにかかわる多文化共生推進について」(意見書)に対する国の回答はどのようになっているか  (4) 飯田市として東京弁護士会が提唱している「人種差別撤廃条例」の制定はどうか
7	小 林 真 一 (公明党) 【 30 分 】	1 安全・安心な子育て環境について  (1) 1月31日に発生した強盗事件時の対応状況は  ① 事件発生からの経緯は  ② 当日の保育園等の対応状況は  ③ 当日の小中学校の対応状況は  (2) 今回の事件対応を踏まえての課題は  (3) より効果的な情報発信についてどう考えるか
8	木 下 徳 康 (会派のぞみ) 【 30 分 】	1 災害時応援協定について  (1) 三遠南信災害時相互応援協定について  ① 三遠南信災害時相互応援協定における相互応援をどのように想定しているか  ② 協定第8条では防災相互協力体制を図るために平常時の活動を示しているが、どのように行っているか  ③ 協定先との情報交換にテレビ会議などのICTを検討する考えは  ④ 協定を、より有効に機能させるための今後の課題は何か

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木下 徳 康 (会派のぞみ) 【 30 分 】	(2) 民間と締結している災害時の協定について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害時支援協定において市と協定先とが有効に機能していくための活動は</li> <li>② 災害時物資等支援協定の支援先との実働訓練を行う考えは</li> </ul> 2 内水排除について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 昨年10月1日台風24号への対応について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 浸水の状況はどうだったのか</li> <li>② 浸水した原因をどう捉えているか</li> </ul> </li> <li>(2) ひ門の運用を含めて、今後どのように浸水を防いでいくか               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 外水に関して、ダムの調節機能をどう認識しているか</li> <li>② 外水に関して、鷺流峡の掘削工事の効果は</li> <li>③ 内水に関して、ひ門閉鎖の判断基準を設けてはどうか</li> </ul> </li> </ul>
9	古 川 仁 (日本共産党) 【 20 分 】	1 飯田市の教育について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 小・中学校での危機事案発生時の対応について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害時に備え、どの様な避難訓練をしているか</li> <li>② 先日の危機事案発生時での避難等の対応状況は</li> <li>③ 実際に避難をして、課題は何か</li> </ul> </li> <li>(2) 危機事案発生時以降、児童・生徒の心のケアは               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 先日の危機事案発生時以降、不調を訴える児童はいたか</li> <li>② 今後、心のケアをどう進めるか</li> </ul> </li> </ul>
10	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	1 心の健康増進について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民の心の健康状態について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 実情をどう把握しているか</li> <li>② 調査統計の結果をどう分析するか                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 世代別の分析は</li> <li>イ 社会生活満足度及び幸福度との関係は</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>(2) 移住定住者のメンタルヘルス対策について</p> <p>① 実情をどう把握しているか</p> <p>② 課題を汲み取る環境づくりをどう考えるか</p> <p>(3) 心の健康管理について</p> <p>① 予防の観点からどう取り組むか</p> <p>② 飯田の善さをどう生かしていくか</p> <p>2 障がい者の文化芸術活動推進について</p> <p>(1) 活動の意義と取り組みをどう評価するか</p> <p>(2) 普及と推進にどう取り組むか</p> <p>① 芸術作品の展示支援は</p> <p>② 表現活動の場への支援は</p> <p>(3) 今後の可能性について</p> <p>① どのように見通すか</p> <p>② 主要文化イベントとのタイアップ推進の考えは</p>
11	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 子どもの心と身体をどう守るか</p> <p>(1) 幼児・児童虐待を一刻も早く察知するには</p> <p>① 飯田市における、幼児・児童虐待の実態は</p> <p>② どのような対策をとっているか</p> <p>(2) 小中学校における「いじめ」の認知が遅れて、深刻な事態に至らないようにするには</p> <p>① 飯田市における、小中学校の「いじめ」の実態は</p> <p>② 学校、教育委員会の「いじめ」に対する隠蔽体質が批判されることがあるが、どのように認識しているか</p> <p>③ 昨年11月長野県議会における「いじめを積極的に認知し、有効な対応をした学校、教員こそ評価されるべき」との原山教育長の答弁をどう受け止めているか</p>
12	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 地域人教育によって加速する人材サイクルの構築について</p> <p>(1) 飯田市がめざす地域人教育とは何か</p> <p>(2) 国、県の動向は</p>



No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	(3) 地域人教育の今後の展開は (4) サポート体制の現状、今後の対応は (5) パートナーシップ協定締結から6年経過した地域人教育の検証は 2 スーパー・メガリージョン形成に向けた飯田市の取り組みについて (1) 近隣町村を含めたリニア新幹線中間駅近郊エリアに期待されているものをどう捉えているか (2) 魅力ある中間駅近郊エリアをどう形成するか ① 近郊エリアでの飯田市の位置づけ、役割は (3) 「多様な人材が行き交う知的対流拠点」の形成に向けてエス・バードの更なる充実、機能強化は (4) 「新たな居住の選択肢を提供できる地域」をどう実現するか 3 リニア中央新幹線関連事業の取り組みについて (1) リニア駅周辺整備の進め方について ① 将来の財政状況を踏まえた事業費の見通しは ② 時代の変化に合わせて段階的、柔軟に整備する考えは ③ 市民と共に造りあげる整備の考えは (2) 諸課題に対する取り組みについて ① 強化されたリニア推進体制の1年を振り返り、今後どう進めるか ② 代替地登録状況と受付開始後の対応は ③ 広域的新施設候補地と重なる代替地エリアへの対応は ④ 防音防災フード、SIC接続交差点の信号機設置要望に対する今後の市の対応は (3) 発生土活用先候補地の新たな検討は
13	村 松 まり子 (公明党) 【 40 分 】	1 安心安全なまちづくりについて (1) 防災対策の現状と今後の課題は何か (2) 各地区の自主防災組織や防災会議の実施状況と今後の課題は何か

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	村 松 まり子 ( 公 明 党 ) 【 40 分 】	(3) 住民が、迅速かつ的確に、避難できる行動を時系列で整理する行動計画表「タイムライン」及び自らの避難行動を事前に定める「マイ・タイムライン」の今後の展開とスケジュールは (4) 聴覚・言語機能障がい者からの緊急通報の現状と課題は (5) 災害時の観光客の危機管理対策は 2 生活困窮者自立支援制度について (1) 飯田市生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の相談件数等の状況は (2) 自立相談支援事業と就労準備支援事業の取組状況と今後の課題は (3) 子どもの学習・生活支援事業の取り組みは
14	後 藤 莊 一 ( 日 本 共 産 党 ) 【 40 分 】	1 市の財政について (1) 平成30年度の決算見込みはどうか ① 歳入の見込みは ② 歳出は予算に照らしてどうか (2) 平成31年度の予算について ① 予算要求時の歳入歳出の額はどうか ② 編成過程を示す工夫は 2 市長の消費税に対する認識について (1) 今年10月に消費税増税が予定されている。軽減税率や景気対策などで市民から「複雑で、わかりにくい」との声を聞くが、市長はどう思うか (2) 消費税が増税された時の飯田下伊那地域の景況をどう想定しているか (3) 地方消費税交付金に対する考えは
15	木 下 容 子 ( 市 民 パ ワ ー ) 【 40 分 】	1 幼児・児童虐待防止対策について (1) 幼児・児童虐待の現状について ① 虐待の実態はどうか ② 虐待の要因をどのように分析しているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	(2) 虐待の早期発見・早期対応のための手段は (3) 我が子を虐待してしまった親への支援策は 2 ダブルケア対策について (1) 課題認識はどうか ① ダブルケア家庭の実態把握は ② ダブルケア当事者の負担感や課題をどう把握しているか (2) ダブルケアをしながら働いている人たちに対する支援をどう考えているか (3) ダブルケア家庭の孤立化を防ぐための取り組みは (4) 団塊ジュニアが子育てと親の介護とを担わねばならない時代が迫っている。その課題認識は
16	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 財政の見通しについて (1) 平成29年度飯田市の決算概要について ① 経常収支比率の分析は ② 実質公債費比率と将来負担比率の考え方は (2) 平成31年度予算について ① いいだ未来デザイン2028戦略計画の財政見通しは ② いいだ未来デザイン2028戦略計画における平成31年度予算の位置づけは 2 産業の振興について (1) 航空宇宙産業の展望について ① 「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の現在の状況と今後の展開はどのように考えるか ② 「信州大学航空機システム共同研究講座」の現状と展望は ③ 「産業振興と人材育成の拠点」が完成し、運用が開始されたが、航空宇宙産業がTier1(ティアワン)を目指す戦略をどう考えるか ④ ナレッジリンクへの取り組みの中でどう位置づけられるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 60 分 】	(2) 経済自立度について ① 自立度改善への展望は ② 具体的な対策は 3 教育の全体像について (1) 学力の向上に関して ① 小中連携・一貫教育の状況は ② ICT教育の進捗状況は (2) コミュニティスクールに関して ① 目的は何か ② 考え方は周知されているか (3) コミュニティスクールの考え方と地域人教育の考え方における連携は
17	新 井 信 一 郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 危機管理について (1) 鼎名古熊地籍で発生した、コンビニエンスストアでの強盗事件について ① 発生時の初動体制について ア 県警と市の連携体制は ② 情報伝達について ア 特に情報弱者である子どもや高齢者に対する対応は イ 学校・保育園等への対応は ウ 付近住民や市民への対応は ③ 今後の対応は (2) 危機管理室の組織について ① 現在の組織構成は ② 危機事案に広く対応できる職員を増やす考えはないか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	2 リニア新時代に向けた、土地利用および、リニア長野県駅のあり方について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市土地利用計画審議会・飯田市都市計画審議会について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 委員に対して事前に十分な情報提供がされているか</li> <li>② 当日十分な議論がされる時間が確保されているか</li> <li>③ パブリックコメントに寄せられた意見の取り扱いは</li> <li>④ 採決において、賛成されなかった委員の意思をどの様に汲むか</li> </ul> </li> <li>(2) 移住・定住に向けた取り組みについて               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現在の計画は</li> <li>② 他都市圏域の状況分析は</li> <li>③ リニア長野県駅周辺への考えは</li> </ul> </li> <li>(3) 長野県が平成26年に策定した「長野県リニア活用基本構想」について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 基本構想の飯田市での扱いは</li> <li>② 「【方針】長野県の南の玄関としてふさわしい駅空間の整備」について                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「長野県駅の周辺に必要な機能・施設の検討課題」は</li> <li>イ 「広域交通」は</li> <li>ウ 「地域振興の拠点」は</li> <li>エ 長野県が目指す駅の姿に飯田市の考えは合致しているか</li> <li>オ 経費負担をどう考えるか</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(4) リニア事業の盛り上がりについて               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 歴史的事業にもかかわらず、市民への説明が乏しく、一部での議論ではないかとの声を聞く                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ア リニア新時代市民会議(仮称)など地域市民が意見を出し合える環境づくりは考えられないか</li> <li>イ 伊那谷共通のイベントを開催する考えは</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	3 羽場大瀬木線の開通を見越して <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 開通を来年度に控え、その進捗について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 工事の進捗状況は</li> <li>② 鼎切石地籍での交通渋滞の認識は</li> </ul> </li> <li>(2) 接する市の管轄事業の進捗状況は</li> <li>(3) 羽場大瀬木線の先線ともいえる「南バイパス」への考えについて               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現在の状況は</li> <li>② 来年度、羽場大瀬木線が開通予定であり、現在切石地籍での渋滞状況を例にとれば、その渋滞の箇所が北方地籍にスライドしてくると予測できるが、その対策は</li> </ul> </li> <li>(4) 羽場大瀬木線の開通式典について               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民有志から共に開通を祝いたいとの申し出があるが、その対応は</li> </ul> </li> </ul>